

建築金物の信頼ブランド

オメガ印  オメガ

パイプ火打 施工マニュアル

保護手袋着用



注意

商品を取り出すとき、施工するとき
は、切断面に触れると手を切る恐れ
がありますので注意してください。

(一財)建材試験センター品質性能試験済

■使用上のご注意

パイプ火打の使用にあたっては、必ず本マニュアルに基づいて施工してください。

パイプ火打、ビスは、指定以外の用途には使用しないでください。

施工後にも火打ちの上に足をかけて上がったり、重い物を乗せたりしないでください。

ビスを施工する際には、以下の点にご注意ください。

- ・バッテリー式インパクトドライバーをご使用ください。コード式、エアー式は使用しないでください。
- ・ビス頭が金物に接するまでねじ込んだ後、増し締めをしないでください。
- ・金物面に対して垂直に施工してください。斜め打ちは、しないでください。
- ・一度ねじ込んだビスを抜いて、再使用はしないでください。
- ・堅木、木材のフシ部分への施工の際は、下穴をあけてからねじ込んでください。

使用する工具にあわせて「六角ソケットビット (対辺10mm)」等を用いて施工してください。

使用箇所・用途

床組及び小屋組の隅角部の補強に使用します。

接合具

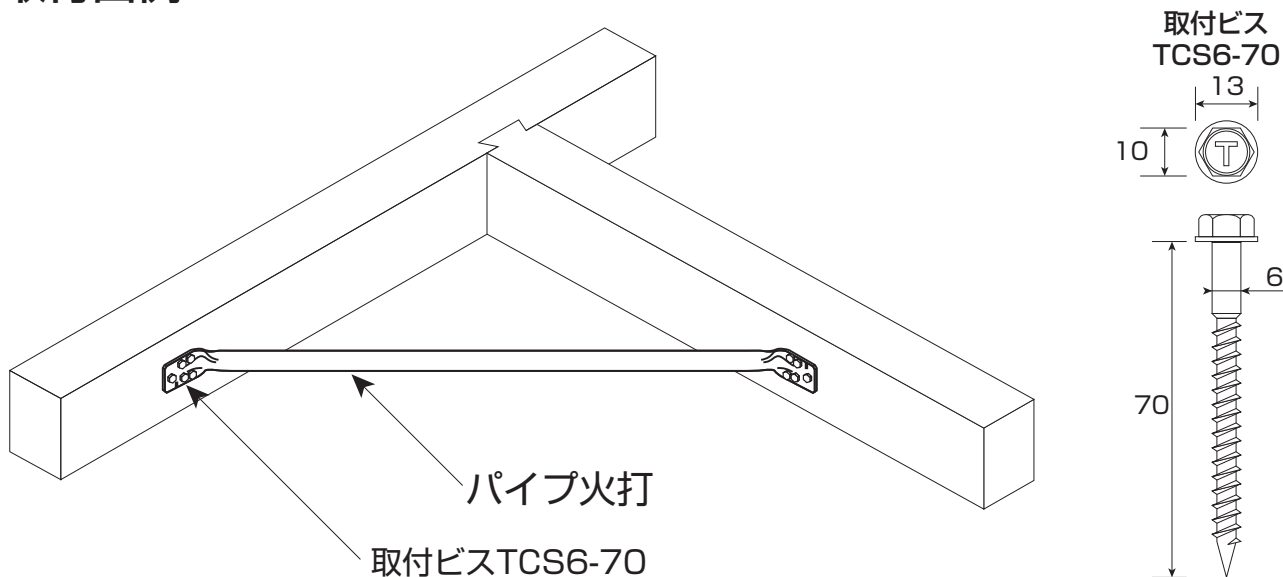
使用本数 (10本)

取付ビス TCS6-70

施工方法

1. 位置決めをし、仮どめのツメをハンマー等で打ち込み、仮どめをしてください。
2. 付属の専用取付ビスTCS6-70で固定してください。1本ずつ左右交互にとめつけると、よりきれいに施工できます。

■取付図例



株式会社 **タナカ**

取付作業手順

1

仮どめツメ

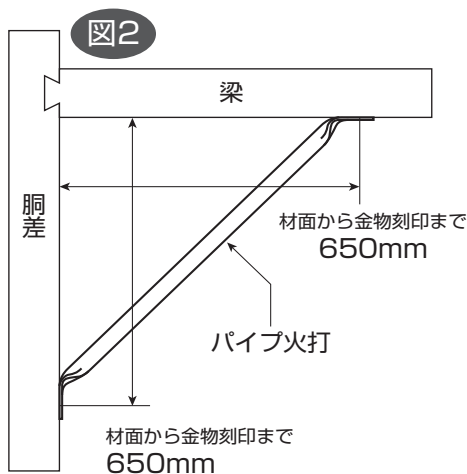
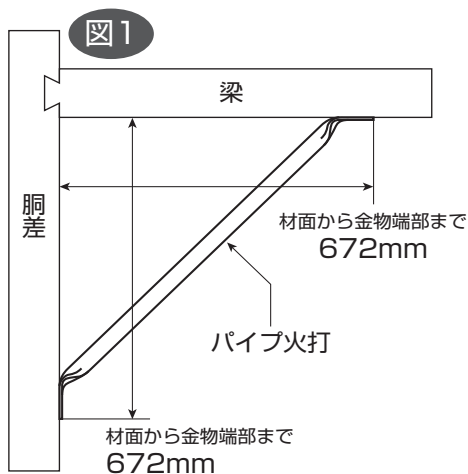
刻印

位置決めをし、仮どめのツメをハンマー等で打ち込み、仮どめをしてください。

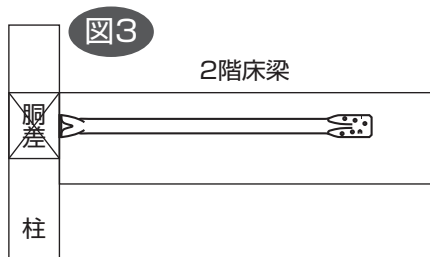
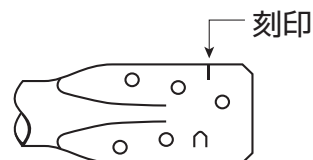
2

付属の専用取付ビスTCS6-70で固定してください。1本ずつ左右交互にとめつけると、よりきれいに施工できます。

施工上の取付位置決めについて



・材面から672ミリの位置が金物の端部になるように(図1)、または材面から650ミリの位置が金物端部の刻印位置になるように(図2)位置決めします。左右対称に(金物が水平でなおかつ上から見て直角二等辺三角形になるように)接合具でしっかり固定してください。



・横架材(胴差や梁)のせいの低い方の中心位置に施工してください。(図3) 金物端面から横架材の上下面まで最低20ミリくらい確保してください。

接合金物の使用方法や納まりなど木造建築金物の施工に関するお問い合わせはこちらまで



株式会社 **タナカ**

(連絡先) CSセンター フリーダイヤル 0120-558-313
 (受付時間) 平日 9:00-17:00
<https://www.tanakanet.co.jp/housing>